



佐仁っ子



ペコバナサンタンカに群がるオオゴマダラ

佐仁小学校キャッチフレーズ「蝶と太鼓と読書の佐仁小」 令和2年12月24日発行

※ この学校だよりは、『佐仁小学校ホームページ』より発信中です。どうぞ御覧ください。



いつも、佐仁っ子の頑張りを見守ってください。 ありがさまいようた！

校長 花房 八重子

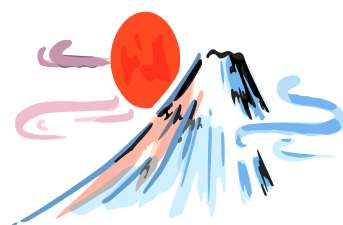
12月に入り、佐仁もすっかりぴぐるかなりよたや。

佐仁っ子たちは、コロナ禍にも負けず、各行事に真摯に取り組み、成果と成長を見せてくれました。大運動会、お年寄り宅訪問、学習発表会、複式5校合同宿泊学習、笠利小学校との交流学习、持久走大会等の数多くの場面で活躍しました。特に持久走大会では、最後まで粘り強く走る子供たち。その姿に、沿道から多くの方々が声援を送って下さいました。きっと子供たちの力に繋がったと思います。子供たちの力は、本当にすごいなといつも感心しています。これも日々子供たちを支え、見守ってくださる保護者、地域のみなさまのおかげです。心から感謝申し上げます。ありがさまいようた。

さて、25日から冬休みに入ります。子供たちの主な生活の場が家庭へと移ります。御家庭では、大掃除や新年の準備など、何かと多用になることと思います。この機会を活用して、できる手伝いを子供たちにさせてください。そのことは、子供たちが日本の伝統や文化について学ぶとともに、自分も「家族の一員」「地域の一員」だと実感することにつながります。また、手伝いを頑張った子供たちには「よく頑張ったね」「ありがとう、助かった」などと認めたり、価値付けたりしてください。そのことは、子供たちが「やり遂げた喜びと自信」を身に付けることにつながります。

冬休みの学習につきましては、各学年に応じた課題が出されています。2学期までの復習を行い、自信をもってしめくくりの3学期を迎えることができるよう、家庭での励ましと見届けをよろしくお願いいたします。また、感染症の予防に努めるとともに、交通事故防止や不審者対策等にも取り組んでいただきたいと思います。

みなさまにとって新しい1年が、健やかな年になりますよう、心からお祈りいたします。



佐仁っ子の受賞記録

【鹿児島県図画作品展】

特選 2年 ○○○○さん
画題「みんなあそび たのしいな」



【島口による夢の発表 作文審査会】

発表者に選出 5年 ○○○○さん
題名「佐仁小学校の先生になりたい」

【笠利地区むし歯0児童生徒表彰】

6年 ○○○○さん
6年 ○○○○さん

【年間読書目標冊数達成】

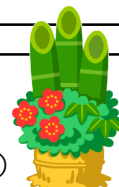
4年 ○○○○さん 170冊
6年 ○○○○さん 130冊
6年 ○○○○さん 130冊

【おすすめの本 16冊ブックトーク達成】

1年 ○○○○さん
2年 ○○○○さん



1月の行事予定



- 1日(金) ~~校区年始式、子供会走ろう会~~ (中止)
- 8日(金) 始業式、身体計測、ぶくぶくうがい、校区PTAあいさつ運動(～12日)、いじめ問題を考える週間(～15日)
- 9日(土) 土曜授業、今月のシマグチ
- 13日(水) 鹿児島学習定着度調査(5年生：国語、理科)ぶくぶくうがい
- 14日(木) 鹿児島学習定着度調査(5年生：社会、算数)学習状況調査、委員会活動⑥
- 15日(金) 【C校時】授業参観、学級PTA、第3回学校保健委員会、第2回学校評議員会
- 16日(土) 市PTA連絡協議会理事会
- 17日(日) 親子海岸清掃(7：00～ 佐仁海岸)
- 18日(月) 鹿児島をまるごと味わう学校給食週間(～24日)食に関する指導④(1、2年)
- 19日(火) CRT学力検査(国語、理科)、食に関する指導④(4～6年)
- 20日(水) CRT学力検査(社会、算数)、ぶくぶくうがい
- 27日(水) ぶくぶくうがい
- 29日(金) 佐仁リンピック



今月の新聞掲載

【空き家活用策を議論】

12月19日(土) 南海日日新聞8面



自分も大事、相手も大事～校内人権週間～

12月1日(火)から12日(土)は、校内人権週間でした。佐仁小学校の人権週間のキャッチフレーズは「自分も大事、相手も大事」。その考え方や大切さについて学ぶ活動として、11月30日(月)の人権集会やお互いのよさを見付け合い、認め合い、尊重し合う心を育てる「いいところさがし」の授業(3日)、奄美群島日本復帰に尽力した^{ながのりんこう}永野林弘さんの功績を学び、佐仁の素晴らしさを再確認する講話(12日)、「きらりっこ学級」のことについて理解を深め合う人権教室(12日)を行いました。

「いいところさがし」の感想について、2年生の〇〇〇〇さんが「〇〇さんに『けがをした人に、大丈夫と言ってくれるところですよ』と言われてすごく嬉しかったです」と書き綴ったように、一人一人のよさを見付け合い、認め合い、尊重し合うことで、子供は「自分も大事、相手も大事」だと実感します。これからも、あらゆる場面で問い掛けたり、活動させたりしながら、人権感覚を磨き続けたいものです。



【「いいところさがし」の授業風景】



【安田重昭さんによる講話の様子】



【人権教室の様子(福 貞輝さんの発表)】



自分も相手も大事にする子供を育てるために

人権週間にちなんで、12月4日(金)に行われた家庭教育学級では、「人権教育に関する講話」を行いました。佐仁小学校の学校医で、医学博士でもあられる肥後敦子先生^{ひごあつこ}を講師に迎え、「自分も相手も大事にする子供を育てるために」というテーマのもと、貴重なお話をいただきました。

肥後先生は、大きく二つのことを示唆してくださいました。

一つ目は、「子供は大人の所有物ではない」と、私達が心得ることです。肥後先生は、私達大人の役割について、「子供を大人が望む姿にすることではなく、『一人前になるまで育て、一人前になったら、自分の人生を歩ませる』こと」だとおっしゃいました。つまり、子供の生き方の設計図を描くことではなく、自分の生き方の設計図を描ける子供に育てることが私達の役割ということです。

二つ目は、そのために必要な私達のかかわり方です。キーワードは、「子供を尊敬して認める」こと。説諭する前に、子供の心に

寄り添う私達の姿勢が大切なのだそうです。また、「これは良いこと」「これは悪いこと」と大人の尺度で指導するのではなく、「一つの事柄には、よい点と悪い点がある」ことに気付かせることが大切なのだそうです。例えば、悪事を働いた人がいたとき、大人が「こんなことをする人は悪人だ」と伝え続けたとします。当然ながら、子供は「悪事を働く人＝悪人」と考えるようになるでしょう。しかし、人間に失敗はつきものです。失敗した人を見て、「だめな人だ」と一面的に決めつけたり、失敗した自分を「だめな人間だ」と思い込んでしまったりする子供は、社会の中で幸せに生きられるでしょうか。それよりも、「あの人は、こんな失敗をしてしまったが、こんないいところもある」とか「私には、こんな欠点があるが、同じくらい良さがある」と多面的に考えられる子供の方が、より柔軟に生きていけそうですね。

目の前の子供が、自立して自分の人生を歩いていくために、子供を一人の人間として尊敬し、寄り添い、多面的な見方や考え方を伝える。口で言うほど簡単ではないかもしれませんが、私達が、今のかかわり方を振り返り、見直して、変えられるところを少しずつ変えていく。すると、その少しずつの努力が、物事を多面的に見たり、考えたりしながら、「自分も相手も大事にしようとする」子供を育てることにつながる。そう信じて、子供と向き合い続け、寄り添い続ける私達でありたいですね。

この他にも、子供の心に寄り添うための「心の天気」という手法を教えてくださいました。また、「神経細胞が増える幼少期には、様々な体験をさせることが大切」など、発達段階に応じたかかわり方についても教えてくださいました。貴重な示唆を与えてくださった肥後先生、本当にありがとうございました。



【肥後先生の講話の様子】



目標タイム達成者続出～校内持久走大会～

12月4日(金)に校内持久走大会を行いました。校区のみなさまにおかれましては、御多用の中、そして小雨の中、沿道に駆け付けて温かい御声援を送ってくださり、ありがとうございました。その声援に触発され、子供たちも練習以上の走りを見せました。学校行事の中で、最も苦しい行事でしたが、全員が完走し、目標タイム達成者も続出。2年生の〇〇〇〇さんは「たくさん応援をしてもらって嬉しかったです。最後まで自分のペースで走るという目標を達成できました。来年は、1位になるという目標を達成したいです」と感想を話しました。これからも目標をもって様々な困難に立ち向かう佐仁っ子で在り続けてほしいです。ここでは、佐仁っ子の頑張りを写真と完走タイムで振り返ります。



頑張った佐仁っ子の記録



【1・2年生1000m】

1位	〇〇〇〇さん	4分45秒
2位	〇〇〇〇さん	4分46秒
3位	〇〇〇〇さん	5分04秒
4位	〇〇〇〇さん	5分18秒
5位	〇〇〇〇さん	5分27秒

【4年生1500m】

1位	〇〇〇〇さん	7分28秒
2位	〇〇〇〇さん	8分18秒

【5・6年生2000m】

1位	〇〇〇〇さん	8分04秒
2位	〇〇〇〇さん	8分27秒
3位	〇〇〇〇さん	8分50秒
4位	〇〇〇〇さん	14分08秒



本の魅力を上手に伝えました～おすすめの本紹介バトル～

12月8日(火)と12月15日(火)の朝の活動で、「おすすめの^{ほん}本紹介バトル」を行いました。これは、本の魅力を紹介し合い、最も読みたくなった本を多数決で選ぶという活動です。これまで、第1回「おすすめの^{ほん}本紹介バトル」や教頭へのブックトークを通して、紹介の腕を磨いてきた子供たち。話の組立を工夫したり、ジェスチャーを交えたりしながら、本の魅力を上手に伝えることができました。見事、総合チャンピオンに輝いた、6年生の〇〇〇〇さんは「優勝できると思っていたいなかったので、嬉しいです。おすすめの^{ほん}本16冊のブックトークも頑張りたいです」と感想を話しました。



【おすすめの^{ほん}本紹介バトルの様子】

【第2回おすすめの^{ほん}本紹介バトルの結果】

低学年の部チャンピオン	2年	〇〇〇〇さん	「サンタさんたら、もう！」	林 万希子
中学年の部チャンピオン	4年	〇〇〇〇さん	「めっきらもっきら どおん どん」	長谷川 摂子
高学年の部チャンピオン	6年	〇〇〇〇さん	「もののけ姫」	宮崎 駿

佐仁校区の活性化に向けて～これからの空き家対策～

12月15日(火)に、第2回校区活性化委員会を行いました。アドバイザーとしてNPO法人「ねりやかなやレジデンス」の佐藤理江^{さとうりえ}さんと奄美市議会議員の安田壮平^{やすだそうへい}さんを招き、空き家問題の解決について議論を交わしました。委員長の松崎さんが「空き家の大家の負担を減らす取組のよさは理解できた。しかし、活性化委員でいくら協議しても、大家にこの情報が届かなければ意味がない。校区全体を対象とした説明会を開くなど、今後の更なる働き掛けが必要」と話されたように、佐藤さんからいただいたアイディアを校区全体で共有し、更に議論を深めていくことが大切です。校区一丸となってこの難題に挑んでいきましょう。

なお、第2回活性化委員会の様子は、12月19日(土)の南海日日新聞で紹介されました。佐藤さんからいただいた資料と合わせて、綴じ込み資料として配布しますので、ぜひ御覧ください。



【第2回校区活性化委員会の様子】



2学期を振り返って～ぼくが、わたしが、頑張ったこと～



【〇〇 〇〇】

持久走大会で一
生懸命に走りま
した。2位になること
ができました。

【〇〇 〇〇】

体育でボール運び
ゲームを頑張りました。
かけ算九九を覚え
られて良かったです。

【〇〇 〇〇】

かけ算九九を覚え
ることを頑張りました。
九の段まで言える
ようになりました。

【〇〇 〇〇】

国語や算数のま
とめテストでい
い点数が取れるよう
に頑張りました。

【〇〇 〇〇】

算数のときにか
け算九九を覚え
ることを頑張りました。
全部覚えられました。

【〇〇 〇〇】

算数の3けた÷
2けたの筆算を
正しくできるように練
習を頑張りました。

【〇〇 〇〇】

算数の時間、計算
の仕方を分かりや
すく説明することを頑
張りました。

【〇〇 〇〇】

一輪車の練習を頑
張りました。1学
期から練習して、学習発
表会で乗れたので、もっ
とうまくなりたいです。

【〇〇 〇〇】

算数の比例と反比例を
頑張りました。比例の
式が分からないときがあっ
たけれど、進んで学習して
分かるようになりました。

【〇〇 〇〇】

宿泊学習で、他の
学校のみんなと協
力しながら集合時間をし
っかりと守ったり、きれ
いに掃除をしたりするこ
とができました。

【〇〇 〇〇】

宿泊学習で、進ん
で他の学校の友達
に話し掛けたり、協力し
たりできました。運動会
では、みんなと協力して
優勝できました。



今月の名文～島口による夢の発表審査会出品作品～

通学路を自転車で制する中学生に

六年 〇〇 〇〇

ぼくの夢は、通学路を自転車で制
する中学生になることだ。

佐仁から笠利中学校までの通学
路は、約五キロメートル。ただし、
そのほとんどが険しい山道という、
過こくな山越えコースだ。

「三年間続けられるだろうか」と車
で通るたびに不安になってくる。そ
こで、夢の実現のために、二つの作
戦を立てた。

一つ目は、自転車で通学したいと
話している友達と一緒に挑むこと
だ。険しい山道も、励まし合いなが
ら楽しく乗り越えたい。

二つ目は、自然を楽しむことだ。
以前、姉と通学路を歩いたとき「不
思議な虫がいるぞ」「あつ、こんなと
ころに花が――」などと、多くの発
見をした。「三年間で、どれだけの発
見があるのだろうか」と考えると、
胸がおどる。

三年後、自転車で通学路を制した
ぼくは、友情と自然への知識とたく
ましさを手にして、笠利中学校を卒
業するだろう。そんな自分になるこ
とを夢見ながら、笠利中学校に進学
したい。

押さえておきたい冬休みチェックポイント

- 大掃除など子供にできることは手伝わせましょう。
- お年玉の使い道は、計画を立てさせ親が把握しましょう。
- 午後8時以降は、情報端末機器を使用させないようにしましょう。
- 外出時は、行き先、相手、帰宅時刻を報告させましょう。
- 自転車運転時のヘルメット着用等交通ルールを守らせましょう。

今月のとじ込み文書

今月のとじ込み文書は、次
の3通です。御確認ください。

- ① 新聞掲載記事紹介
- ② 校区活性化委員会資料
- ③ 朝のあいさつ運動案内(関係者のみ)

